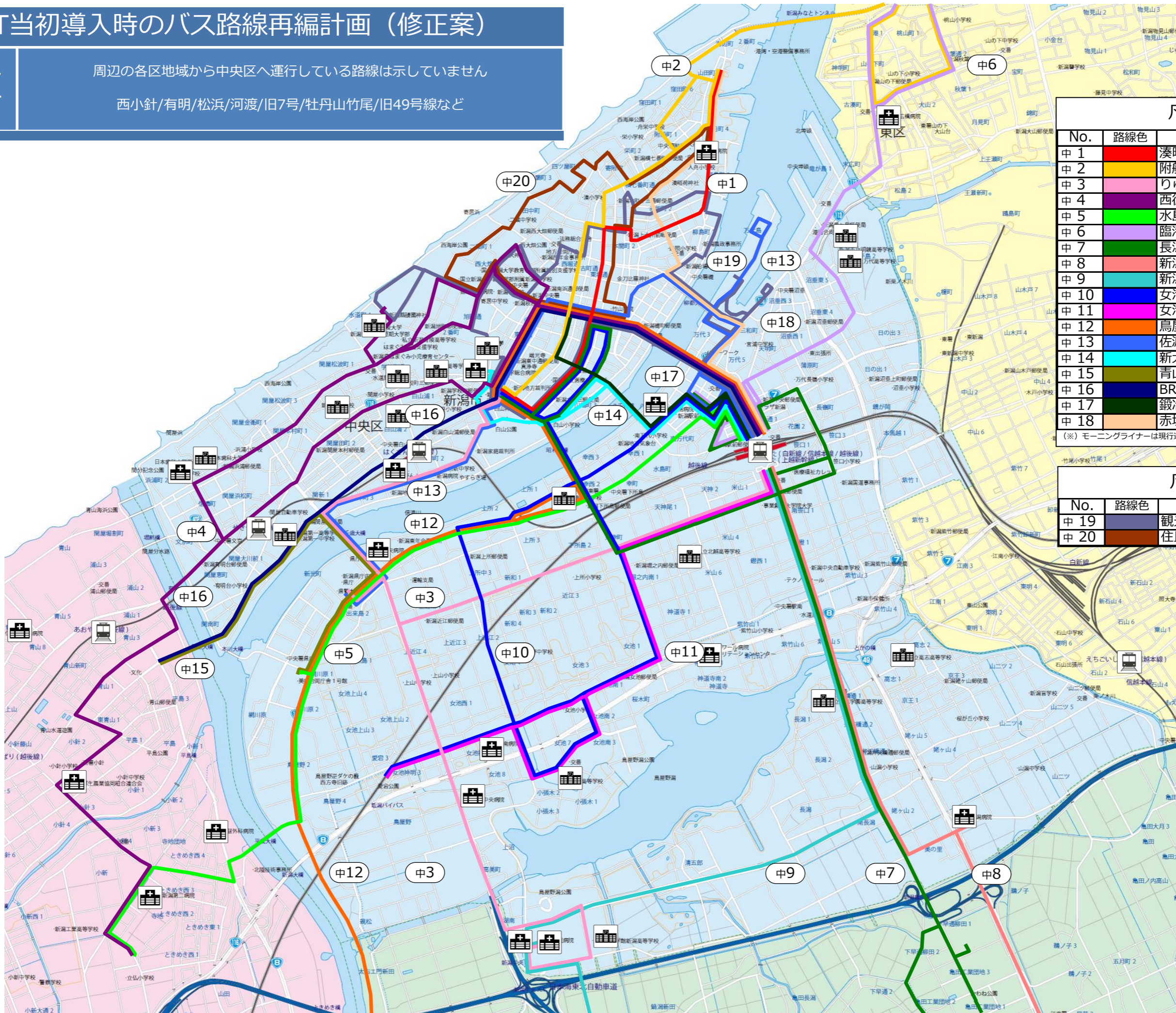


BRT当初導入時のバス路線再編計画（修正案）

中央区

周辺の各区地域から中央区へ運行している路線は示していません

西小針/有明/松浜/河渡/旧7号/牡丹山竹尾/旧49号線など



No.	路線色	路線名
中 1	赤	湊町通
中 2	黄	附船町
中 3	紫	りゅーとリンク
中 4	青	西循環
中 5	緑	水島町
中 6	紫	臨港町
中 7	緑	長潟
中 8	赤	新潟駅南口～大江山
中 9	青	新潟駅南口～曾野木NT
中 10	青	女池愛宕
中 11	紫	女池愛宕(新潟駅南口)
中 12	青	鳥屋野(※)
中 13	青	佐渡汽船
中 14	青	新大病院 (仮称)
中 15	青	青山美咲合庁 (仮称)
中 16	青	BRT
中 17	青	鍛冶小路 (仮称)
中 18	青	赤坂町 (仮称)

(※) モーニングライナーは現行通り。図面には示していません。

No.	路線色	路線名
中 19	青	観光循環
中 20	青	住民バス (ここにこ号)

図の凡例

- JR駅
- 学校
- 病院

BRT当初導入時点の予定運行回数（修正案） 【中央区】

平成25年11月21日時点

No.	路線色	路線名	月～金1日当たり運行回数(回)			運行間隔の目安(分)			直行便の目安				備考	
			現況	BRT 導入時	増減	ラッシュ 時間帯	昼間 時間帯	早朝 深夜帯	基準地点	時間帯	運行回数 (回)	その時間帯に おける割合 (%)		
中 1		湊町通	37	80	43	20～30	20～30	30～	設定なし				始終点を市役所に変更します。	
中 2		附船町	133	180	47	5～10	10～15	20～	設定なし				始終点を市役所に変更します。一部便を臨港病院まで運行します。	
中 3		りゅーとリンク	176	183	7	5～10	10～15	20～	設定なし				始終点を市役所に変更します。	
中 4		西循環	222	239	17	5～10	10～15	20～	現行通り					
中 5		水島町	47	47	0	5～10	60～	60～	現行通り					
中 6		臨港町	37	100	63	10～20	15～20	30～	設定なし				万代町通経由に変更します。	
中 7		長潟	129	164	35	5～10	10～15	20～	朝 南高校前 夕 古町	到着 出発	7:30～9:30 17:00～19:30	2～3 2～3	14～21 17～25	西跨線橋系統は市役所始終点、東跨線橋系統は万代シティ始終点に変更します。
中 8		新潟駅南口～大江山	10	10	0	60～	120～	-	現行通り					
中 9		新潟駅南口～曾野木NT	69	45	▲ 24	15～30	20～30	60～	現行通り				休日は増便します。（今後は周辺の開発状況により検討します。） 曾野木NT線の本数は現状を維持します。	
中 10		女池愛宕	95	120	25	5～15	20～30	30～	朝 南高校前 夕 古町	到着 出発	7:30～9:30 17:00～19:30	3～5 3～4	23～38 25～33	始終点を市役所に変更します。別に系統(新潟駅発着)を新設します。
中 11		女池愛宕(新潟駅南口)	63	63	0	10～30	30～60	60～	現行通り					
中 12		鳥屋野	101	101	0	10～30	20～40	30～	現行通り					
中 13		佐渡汽船	54	54	0	10～20	20～60	-	現行通り					
中 14		新大病院（仮称）	0	84	84	20～30	20～30	30～	新設				新大病院行は川端町経由 新潟駅行は上大川前経由で運行します。	
中 15		青山美咲合庁（仮称）	0	62	62	15～30	30～	60～	新設				新設	
中 16		BRT	0	369	369	3～4	5～10	10～	新設				新設（※BRT接続路線・並走路線の減少分を除いています。）	
中 17		鍛冶小路（仮称）	0	調整中		10～15	15～20	20～	新設				新設	
中 18		赤坂町（仮称）	0	調整中		15～30	30～	60～	新設				新設	

No.	路線色	路線名	月～金1日当たり運行回数(回)			運行間隔の目安(分)			直行便の目安				備考
			現況	BRT 導入時	増減	ラッシュ 時間帯	昼間 時間帯	早朝 深夜帯	基準地点	時間帯	運行回数 (回)	その時間帯に おける割合 (%)	
中 19		観光循環	16										更なる利便性向上をはかるため便数などについて関係者間で協議します。
中 20		住民バス（にこにこ号）	5										更なる利便性向上をはかるため便数などについて関係者間で協議します。

運行回数に新潟交通観光バス株式会社運行分を含みます。